

24歳で旅立った一葉さんを偲んで

奥山眞佐子朗読会

「別れ霜（わかれしも）」

一葉忌ライブ
Vol.14

★ 日時：2018年11月23日（祝） ★

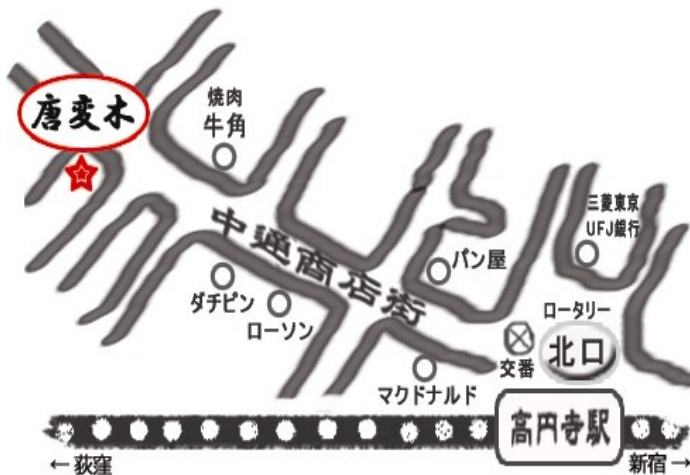
午後4時開演（3時半開場）

会 場：「高円寺・唐変木」 杉並区高円寺北3-4-11

料 金：2,600円（1ドリンク+お菓子付）

ご予約：TEL 03-3330-5385（唐変木18時～24時）

<http://www.okuyama104.com/postmail/postmail.html>



◇歩き方:JR「高円寺駅」北口改札を出て左手方向に進み、建物に沿って左に曲がると横断歩道があります。これを渡って中通り商店街を直進してください。目印は右手の大きな鉄塔です。その向かい側に、一人人が通れるほどの細道があります。その細道の突当りに「唐変木」の木の看板があります。数段の階段を下りたら扉です。高円寺駅から歩いて7分くらいです。

* 不安になられたら(03-3330-5385)に、お電話ください。

樋口一葉

（明治5年3月25日～明治29年11月23日）日本初の女性職業作家

父親他界後、戸主として母と妹の生活を小説の原稿料で賄おうと考えた19歳の

樋口奈津は、半井桃水の元で学び、「同人誌・武蔵野第一号」に「一葉」の名で

処女作「蘭核」を発表。

朗読作品「別れ霜」は、21歳の4月に脱稿されたと考えられる初の新聞掲載作品。

掲載紙は未発見だが、一葉の日記には「改進新聞」と。筆名は、浅香のぬま子と。